

摂津市
SETTSU CITY

ART GALLERY



せつつ

編集・発行 摂津市 市長公室 広報課
〒566-8555 大阪府摂津市三島1丁目1番1号
発行年月日 平成30年(2018年)3月
制作・印刷 有限会社インスパイアード
写真撮影 斎藤裕史

<http://www.city.settsu.osaka.jp/>

摂津市 市勢要覧

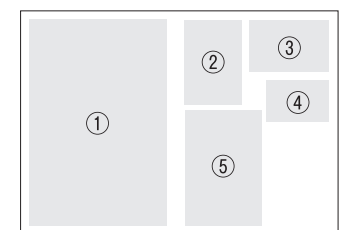


鳥飼仁和寺大橋

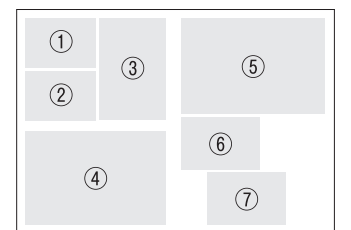


淀川のほとり

川がもたらす風、緑、広がり、そして潤い。葦の穂が揺れ、水鳥が憩う。
人々が集いつながり、ものを笑顔を、そして絆をつくり出す。
摂津には、“いいところ”、“いいこと”が、いっぱい。

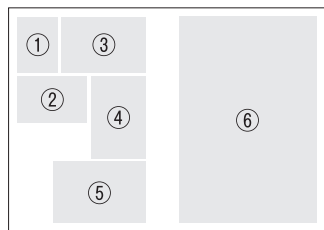


- ① 弥栄の樟 (やさかのくす)
- ② 新幹線公園の桜並木
- ③ 旧一津屋公会堂 [市指定有形文化財]
- ④ 鳥飼なす畑
- ⑤ 大正川河川敷

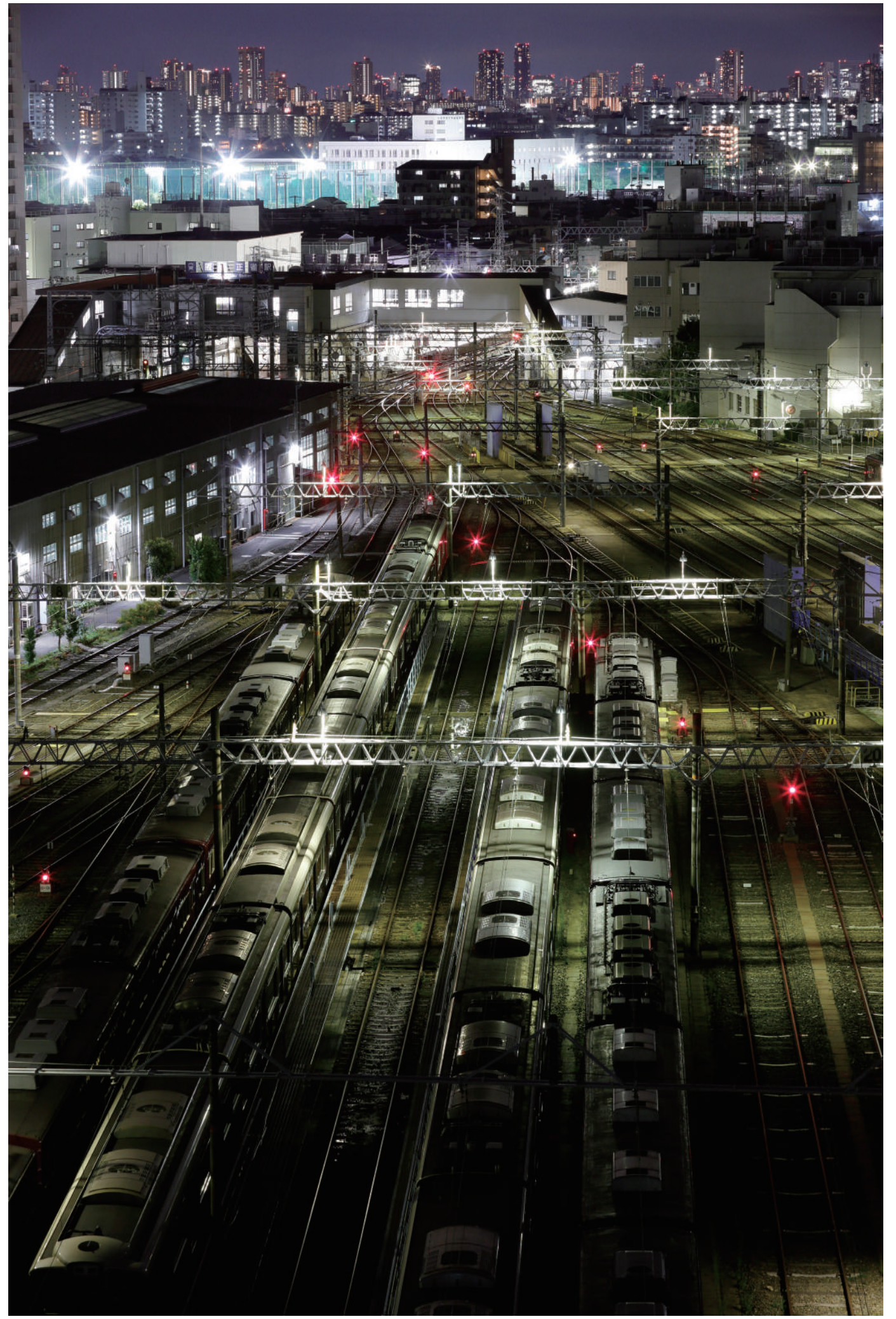


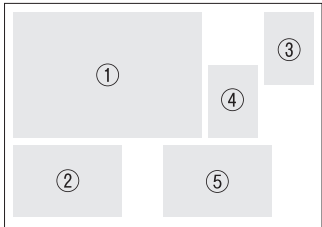
- ①大阪貨物ターミナル駅
- ②大阪貨物ターミナル駅
- ③新幹線鳥飼車両基地
- ④大阪貨物ターミナル駅
- ⑤新幹線鳥飼車両基地
- ⑥新幹線鳥飼車両基地
- ⑦大阪貨物ターミナル駅と新幹線鳥飼車両基地



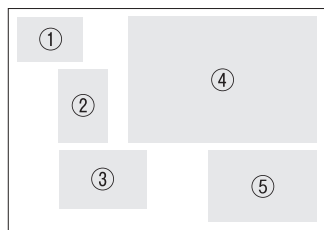
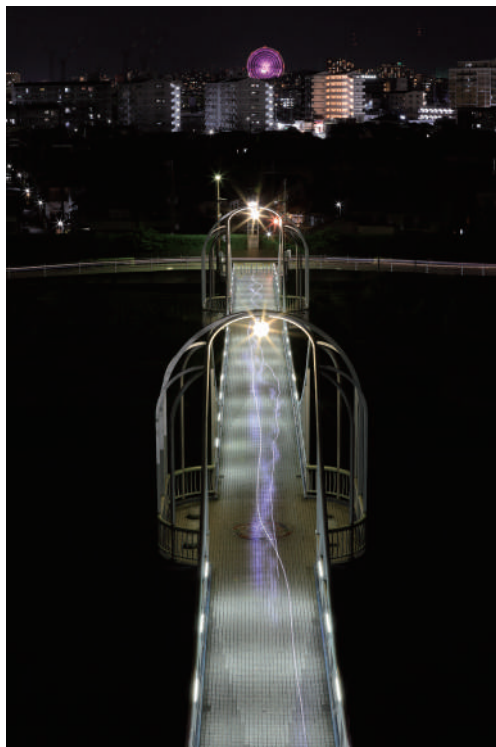


- ①阪急電鉄正雀工場
- ②大阪モノレール
- ③阪急電鉄正雀工場
- ④大阪モノレール(鳥飼大橋方面)
- ⑤大阪モノレール
- ⑥大阪人間科学大学からの夜景
(阪急電鉄正雀工場)



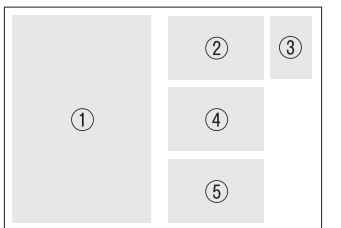


- ① 明和池公園とJR線路
- ② 千里丘新町からの日の出
- ③ 南千里丘
- ④ 安威川歩道橋
- ⑤ 市役所前の花壇

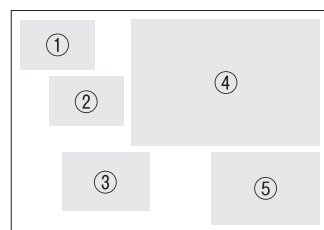


- ① 安威川の夕景
- ② 安威川歩道橋の夜景
- ③ ポリテクセンターと近畿自動車道夕景
- ④ 安威川歩道橋の夕景
- ⑤ 大阪人間科学大学からの夜景
(南千里丘方面)





- ① 平和公園
- ② 平和公園の梅
- ③ ガランド水路
- ④ 市場池オアシス広場
- ⑤ せんだん公園



- ① 明和池公園
- ② 大正川と1,111匹のこいのぼり
- ③ 市場池公園のハス
- ④ 新幹線公園
- ⑤ 新幹線公園の新幹線車両内

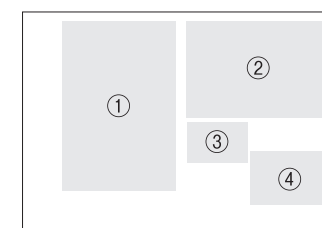




いいこと ① 子育て ～まち全体で子育て応援～

いいまちには、元気な子どもたちがいます。

コンパクトなまちだから、妊娠・出産、子育てにきめ細かな支援。
安心できる保育環境で、楽しく子育て。親子一緒に集える場所や相談の場も身近にたくさん。
子育てと子どもの成長をまち全体で応援しています。



- ①ブックスタート(絵本の読み聞かせ)
- ②親子(地域子育て支援センター)
- ③ボールプール(地域子育て支援センター)
- ④摂津市オリジナルランドセル



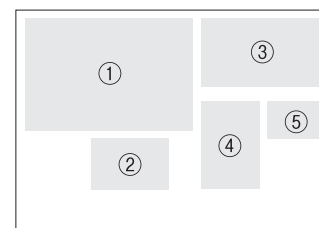


いいこと **2 健康** ～いつまでも元気でいきいき～

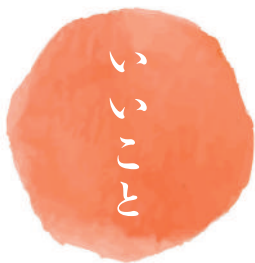
いいまちには、健康な毎日があります。

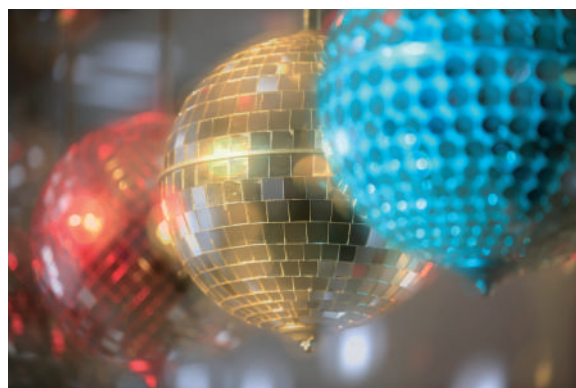
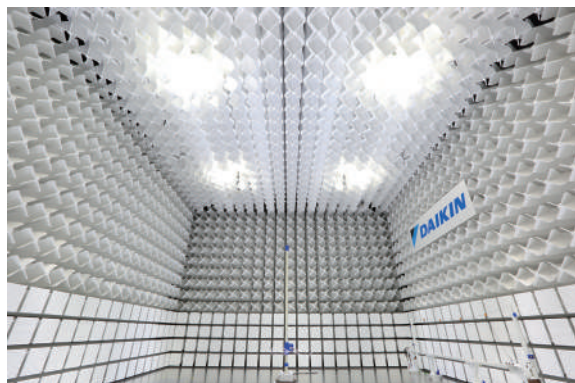
ウォーキングコースや健康遊具、体操などで健康づくりを応援。

健都では、国立循環器病研究センターとともに、予防医療や健康増進などの取り組みを進めます。
元気で長生きを目指す健康・医療のまちづくりがスタートしました。



- ①ノルディックウォーキング(明和池公園)(摂津市撮影)
- ②ジョギング(淀川堤防)(摂津市撮影)
- ③健都(北大阪健康医療都市)
- ④1歳6か月児健診(摂津市撮影)
- ⑤肺がん検診(摂津市撮影)

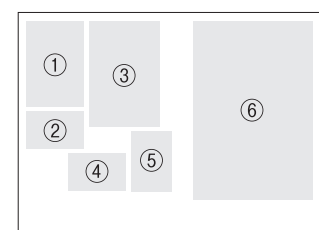




いいこと **3 産業** ～まちと暮らしを支える活力～

いいまちには、いい産業が集まっています。

約4千の事業所が集まる産業のまち。昼間、働く人がたくさんいて、まちには活気があふれています。産業の活力が、摂津のまちと市民の暮らしを支えています。ここから、優れた技術や新しいものがどんどん生み出されていきます。



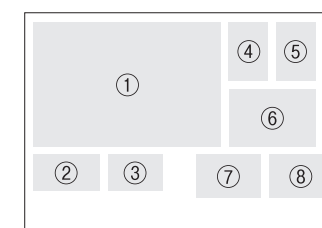
- ① 銘木団地
- ② テクノロジー・イノベーションセンター電波暗室(ダイキン工業株式会社)
- ③ 伝統工芸「欄間彫刻」
- ④ ミラーボール(株式会社日照)
- ⑤ 株式会社ダイキンサンライズ摂津
- ⑥ 株式会社アサヒ工作所



いいこと ④ にぎわい ~つながり広がる市民力~

いいまちには、いいつながりがあります。

「みんなが育む つながりのまち 摂津」には、みんなが集える場所や催しがたくさんあります。誰かのことを思い、喜ぶ顔を浮かべて、市民が手づくりする祭り、にぎわい。その輪が広がり、また人と人がつながっていく。そんな市民力にあふれています。



- ① 薪コンサート
- ② 摂津まつり
- ③ こどもフェスティバル
- ④ ろうそくファンタジー
- ⑤ 生涯学習フェスティバル
- ⑥ 大正川ガランド水路の摂津ルミナリエ
- ⑦ 花嫁クルーズ
- ⑧ 摂津市民文化ホール

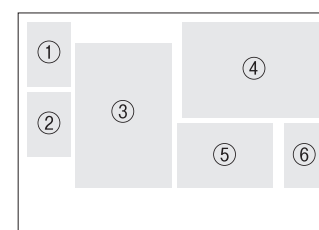




いいこと **5 歴史** ～先人の息吹を今に～

いいまちには、いい歴史があります。

今にも歓声が聞こえてきそうな芝居小屋や、現代社会にギロリとにらみを利かせる不動明王様、都会の騒がしさを忘れさせてくれる静かな参道など、日常の中で、さまざまな文化財や史跡に出会うことができるのも摂津市の魅力です。



- ①不動明王立像〔府指定有形文化財〕(金剛院)
- ②味舌天満宮〔府指定有形文化財〕
- ③不動明王立像〔府指定有形文化財〕(金剛院)
- ④旧一津屋公会堂〔市指定有形文化財〕
- ⑤味舌天満宮〔府指定有形文化財〕
- ⑥段倉(だんくら)



みんな摂津市の宝物です。

摂津市民憲章

わたしたち、淀川のゆたかな流れのほとりに住む摂津市民は、
これまでにぎずかれてきた伝統と文化を生かし、力を合わせて、
しあわせのあふれるまちをつくるために、この市民憲章をさだめます。

1. みんなでつくろう ゆたかで平和な すみよいまちを
2. みんなでぎずこう きまりをまもる あかるいまちを
3. みんなでそだてよう 花とみどりの きれいなまちを
4. みんなでめざそう 老人と子どもをいたわる えがおのまちを
5. みんなでのばそう かおりの高い 文化のまちを

昭和46年11月1日制定

都市宣言

憲法を守り人間を尊重する平和都市宣言
昭和58年3月30日 制定

障害者福祉都市(ふれあい都市)宣言
昭和59年4月1日 制定

健康都市宣言
昭和61年4月1日 制定

環境創造都市宣言
平成6年4月1日 制定

暴力追放都市宣言
平成6年4月1日 制定

子どもの安全安心都市宣言
平成18年4月1日 制定

市の花「ツツジ」

低木で、常緑のものと落葉のものとがあります。
花の大きさ、色はさまざまで、日本には40～50種類が自生しており、多くの栽培種があります。
広く一般に親しまれやすく、市のイメージにも適しており、毎年春に暖かい陽光を浴び、あざやかな花を咲かせます。
昭和46年11月1日制定
(市制施行5周年記念)



市の木「クスノキ」

高さが20m以上にも成長する常緑樹の大木です。市の気候風土に適し、市内で数多く見られます。市民に力強さとやすらぎを与えています。
市内には奈良時代に植えたといわれる「弥栄の樟(やさかのくす)」があります。
昭和46年11月1日制定
(市制施行5周年記念)

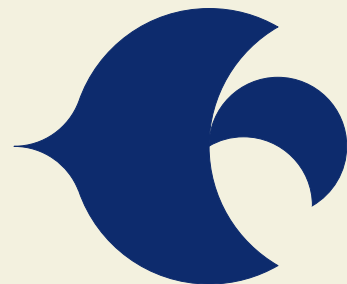


市の鳥「カルガモ」

市内に流れる川でよく見かける市民に親しみ深い水鳥です。一年中同じ地域に暮らし、その姿は「穏やかさ」「あたたかさ」を感じさせるとともに、仲間と泳ぐ様子は「仲の良さ」「つながり」を連想させます。
平成18年11月1日制定
(市制施行40周年記念)



市章



大空へはばたく野鳥をあらわし、摂津市の「セ」の字を図案化したもので、大きく飛躍する市の発展を象徴しています。
昭和41年11月1日の市制施行時に制定されました。

市民のうた

鳥たちよ・川たちよ

1981年(昭和56年)11月1日制定

歌／紙ふうせん

作詞／落合武司・作曲／後藤悦治郎・編曲／奥村 貢

♪ = 82

このま ちをおとずーれたと り たちよ そ のぞらーのうえから なにがみえますか よ
このま ちをながれーゆくか わ たちよ ど てはしーるこどもに ゆめはありますか か

りそうやねはきよう も ほ ぼえみーあってます か いな らぶいえのまどか ら まぶ
わべのこいはきよう も か たよせーあってます か みな もをなでるかぜに は きせ

しいあい が ふ きこぼれてーます か ー このま ちをおとずーれたと り たちよ そ
つのにおい み ちあふれてーます か ー このま ちをながれーゆくか わ たちよ そ

のぞらーのうえまで とどいてまーすか う つくしいせーつ の い のちのうたごえ が
のみずーのそこまで とどいてまーすか た くましいせーつ の み ん な のあしおと が

市のマスコットキャラクター「セッピー」

顔に摂津市の市章を持ち、胸に描かれたハートに宿る幸せを市内に運んでくれます。「緑豊かで環境に優しいまちに」との思いから、緑の体になったといわれています。市民公募で生まれ、名前は、摂津市の「セ」と、幸せの意味である「ハッピー」から付けられています。
平成18年11月1日制定
(市制施行40周年記念)



市の特産物「鳥飼なす」

ソフトボール大の丸なすで、皮が柔らかく、肉質は甘味があり、緻密で煮くずれにくいことから田楽や煮物、焼き物などの料理に向いています。大阪府の「なにわの伝統野菜」にも選ばれました。

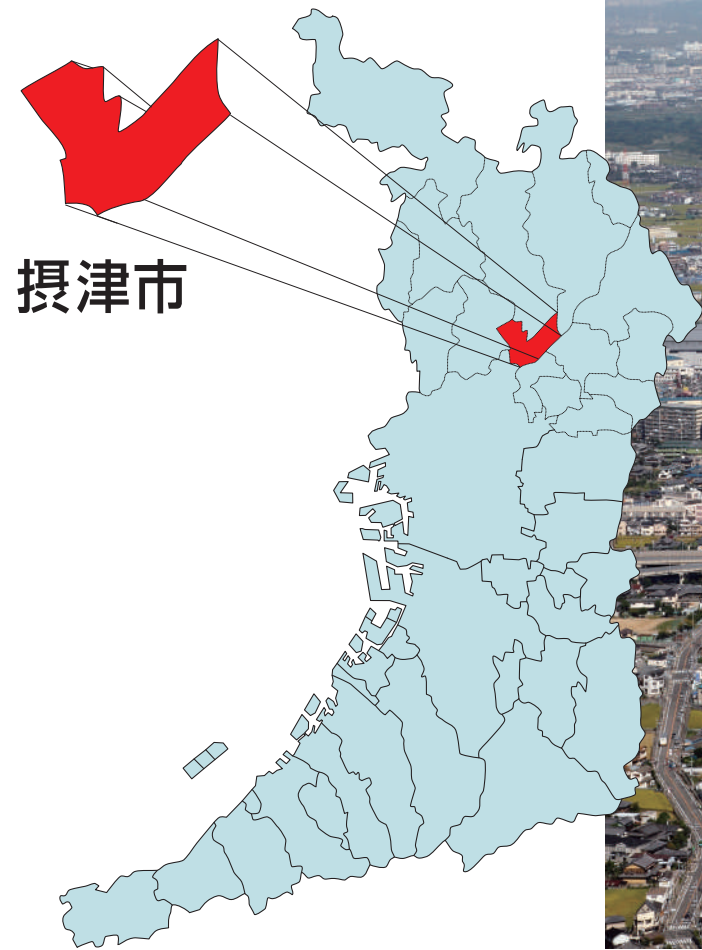




大阪のハート

大阪府の真ん中のちょっと上
ハート型
人と人とのつながりを大切にする
温かいまち摂津市

大阪や京都の中心まで電車 1 本
伊丹空港までモノレール 1 本
関西国際空港へも高速道路 1 本
とても便利なまちです。



プロフィール

摂津市は、大阪府の北部、淀川右岸に位置し、淀川の豊かな自然に恵まれ古くから農耕が盛んで、大阪と京都を結ぶ水陸交通の要所として重要な役割を担ってきました。

西は大阪市や吹田市、北は茨木市、東は高槻市、南は淀川をはさんで、守口市や寝屋川市と接しています。市域の大部分は平坦な地形で、中央を丹波・北摂の山々の水を集めた安威川が、淀川に平行して流れています。

明治4年の廃藩置県により市域は大阪府管下となり、同22年に町村制が施行されて味舌・三宅・味生・鳥飼の各村が誕生しました。昭和25年には味舌村が町制を敷き、同31年に味舌町、味生村、鳥飼村が合併して三島町が誕生。同35年までに旧三宅村の一部が編入され、ほぼ現在の市域が形成されました。

昭和41年11月1日に、大阪府内28番目の市として市制を施行。大阪都市圏の衛星都市として発展を続けています。

本市域には約4千の事業所があり、淀川以北の市町では唯一、昼間人口が夜間人口を上回る産業のまちでもあります。

平成22年、阪急京都線摂津市駅の開業とともに、環境や景観に配慮したまちが南千里丘に形成されました。同28年には吹田操車場跡地で「千里丘新町」がまちびらきし、健康・医療のまちづくりが進められています。

そして現在、平成32年度を目標年次とした総合計画「みんなが育むつながりのまち 摂津」を目指して、市民・事業者・行政の協働で、住み続けたいと思える元気で温かいまちづくりに取り組んでいます。

データ

人 口	85,375人(平成30年2月28日現在)
面 積	14.87km ²
広 が り	東西 6km 南北 5km
国勢調査	昼間人口 93,646人 夜間人口 85,007人 昼夜間人口比率 110.2(平成27年10月1日現在)

撮影者・斎藤裕史氏プロフィール
1968年千葉県生まれ。関西をベースに活動中の写真家。キヤノンEOS学園ほかで撮影講師、写真雑誌の執筆なども。写真集「WHITE MESSENGER ～SWAN～」ほか著書も出版。